

Shimizu Port News

第55号—平成22年4月30日—

～愛され、選ばれる港へ～
静岡県清水港管理局

ポートセールス IN アメリカ！！

～アメリカで清水港をPRしました～

4月11日（日）～17日（土）客船誘致委員会は、アメリカ（ロサンゼルス・サンタクラリタ・フォートローダーデイル・マイアミ）においてポートセールスを実施しました。県民市民の高い関心を得ている外国豪華客船を清水港に誘致するため、5つのクルーズ会社で清水港をPR。清水港への寄港を要請しました。



クリスタルクルーズの会長、副社長と笑顔でパチリ



清水港の魅力PR！
清水港への寄港を要請します



サンタクラリタの街並。



船に見えるけど、ホテルです☆



ロサンゼルス風景



フォートローダーデイルの港。
朝日をあびてとてもきれいです☆



会議が終わってほっと一息
笑顔で歓談。



DVDを見ながら説明。
画面を見る目は真剣です。



【プレステージクルーズホールディング】

【ロイヤルカリビアン・インターナショナル】



クルーズ会社では2年後以降のクルーズ計画を立てているそうです。今回のポートセールスの結果が出るのは、2年後以降ということ。清水港の魅力を知ってもらい、多くの客船に寄港してもらうため、これからも積極的に清水港をPRをしていきます！！

【清水港管理局長よりご挨拶】

～人々に選ばれる港へ～

静岡県中部に位置する清水港は、全国に23ある特定重要港湾中、最小の面積（1,755ha）で、あらゆる貨物に対応するコンパクトな港であり、外貨コンテナ取扱個数が全国でも上位を占める（全国8位：平成21年）パワフルな港でもあります。

平成21年のコンテナ取扱個数は、世界同時不況の影響により残念ながら前年に比べ減少となりましたが、ここにきて回復の兆しも見え始めています。

このような中で清水港では、将来に向けてのコンテナ個数の増加やコンテナ船の大型化に対応するため、新興津埠頭の整備を進めています。昨年1月には、皆様方のお力添えを得まして、念願の新興津埠頭第2バースの整備に着手することができ、平成24年度には岸壁工事が完了する予定となっています。

さらに、このような港湾施設の整備と併せ、更なる航路誘致のためのポートセールスにも積極的に取り組んでおり、皆様から選ばれる港を目指しています。

～人々に愛される港へ～

市民の生活圏と隣接している清水港は単なる物流拠点にとどまらず、市民の「憩い・交流」の場でもあります。

清水港日の出地区には、複合商業施設やフェリー乗り場があり、年間470万人もの人々が訪れています。

また、近年の外国客船の寄港や秋の風物詩となっている帆船のセイルドリルは、港の賑わいに一層の彩りを添えています。

今年度は、平成2年の「クイーンエリザベスⅡ」の寄港を契機に県・市・民間団体などを中心に「清水港客船誘致委員会」が設立されてから20周年という節目の年を迎え、引き続き豪華客船の寄港が予定されており、更なる賑わいが期待されます。

～物も人も集まる港を目指して～

世界との結節点である港は、生産・物流の拠点であるとともに、文化交流、レジャーなど、そこに集う人々に癒しを与えてくれる場でもあります。国際港としての清水港は、この両輪をバランスよく働かせ、物も人も集まる、皆様に愛される港を目指しています。

清水港管理局長 村松 俊男



♪みなさまからのご意見やお問い合わせはこちらまで♪
〒424-0922 静岡市清水区日の出町9-25 清水港管理局 企画振興課
TEL054-353-2203 FAX054-354-0380
e-mail : port@mail.wbs.ne.jp

